



正木小だより

令和6年7月19日

# まさき

## 体験活動の推進

令和6年度の本校の教育活動は一区切りをつけ、子どもたちは夏休みに入りました。4月からこれまでの本校の教育活動にご理解とご協力を賜りまして、誠にありがとうございました。

新型コロナウイルス感染症の位置づけが5類に移行され、子どもたちの実態をもとに、本校の教育活動を改めて見直しています。市教委からタブレット端末が一人一台貸与され、子どもたちに情報活用能力を身に付ける一方で、情報は得ているものの、直接体験の不足を感じています。そこで、今年度は昨年度に引き続き、様々な体験活動を通して、子どもたちの豊かな成長につなげたいと考えています。



6年生五色ヶ原の森研修

### 令和6年度の主な体験活動

#### (1) 1泊2日宿泊体験活動

6年生修学旅行、5年生岐阜市少年自然の家

#### (2) 自然・農業・栽培体験活動

岐阜県事業「6年生五色ヶ原の森研修」、5年生田植えと稲刈り体験、2年生野菜作り体験、1年生アサガオ栽培、3年生ハウセンカ栽培、4年生ヘチマ栽培、特別支援学級野菜作り体験、4年生柿の選果場見学

#### (3) 文化芸術体験

岐阜県警察音楽隊による吹奏楽鑑賞、6年生劇団四季による心の劇場鑑賞、3年生大浦の蛇

#### (4) ものづくり体験

岐阜県事業「緑と水の子ども会議」(1年生 2年生 3年生紙漉き体験、4年生 5年生 6年生木材加工)

#### (5) 外部講師による出前講座

#### (6) 貸切バスによる校外学習

羽島市内には、図書館、歴史民俗資料館、不二竹鼻町屋ギャラリーなど、歴史や文化に触れることができる施設があります。子どもたちは夏休みに、自然体験活動、読書感想文、科学作品、社会科課題追究作品など、普段の学校生活ではできないような体験をしたり、作品を作ったりします。ご家族で一緒に過ごす時間が増えます。夏休みにしかできない体験を積む機会にしていいただければと考えています。引き続き、本校の教育活動へのご理解とご協力をよろしくお願いします。

校長 花村伸二